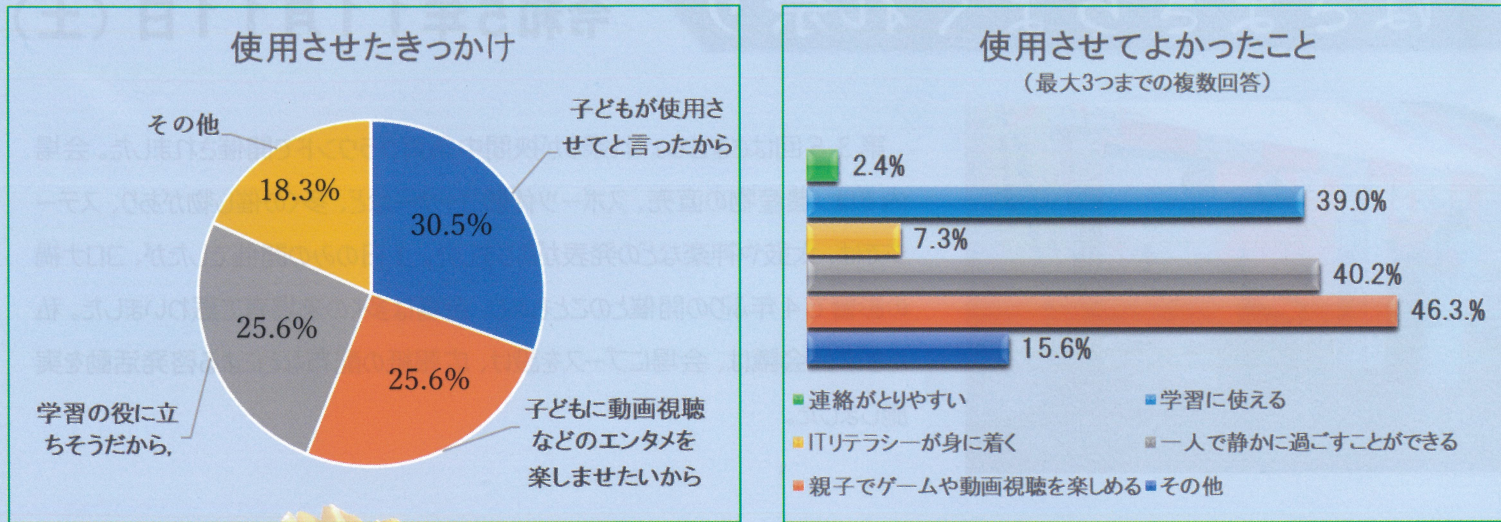


# 挟間地域 情報モラルコーナー（2023年度）

令和5年度、小学校に進学する前の情報端末機器への関わりについて、挟間町内幼稚園の保護者を対象にアンケートが実施されました。その一部を抜粋して掲載します。

「情報端末機器（スマホ・タブレット・PC等）を使用させていますか。」の問いに対して「使用させている」との回答が86.6%ありました。その内、「使用させたきっかけ」及び「使用させてよかったこと」のアンケート結果は、以下のグラフのとおりでした。



由布市学校教育課が主催する「情報モラル講座」が、市内の小・中学校で順次実施されており、挟間町内小学校の2校でも実施されました。3年生から6年生を対象とした講座で、講師の体験を踏まえた便利なアプリの紹介や、生活を便利にする情報技術の発展には、光と影があることなど、一部ワークショップを取り入れた内容でした。講座実施後に行ったアンケート結果のフリーコメントの一部を抜粋して掲載します。(原文どおり)

- ・今おこっている事件や問題が「怖い」と思いました。なので、ネットの中では気を付けたいです。(3年生)
- ・今日は色々分かって、ネットは嘘もあって、個人情報、出しちゃダメだと分かりました。(3年生)
- ・今日のモラル講座でネットの事がよく分かりました。特に、許可も無しにネットに写真をのせたりしたらいけない事が分かりました。(4年生)
- ・ネットワークは、危ない時もあるし楽しい時もあるけど、知らない人から連絡がきたら、すぐ切るよう意識します。(4年生)
- ・世の中でインターネットを使った嘘情報の拡散や、誰かを侮辱するような文が書き込まれていることが、こんなにもたくさんあることを知って、インターネットは便利だけでなく、誰かを嫌な気持ちにさせたり、たくさんの人を混乱させたりするものでもあるんだなと思いました。便利になるにつれて、悪用する手口が増えたり、犯罪が増えたり、便利になることで悪いことも増えていくのは怖いなと思いました。(5年生)
- ・インターネットを怖いことに使う人はかなり多そうだなと思いました。怖いことをさせないようにどうすればいいかを家で考えたいし、こうならないように知らない人とはあまり関わらないようにしたいです。もっとインターネットのことを知りたいので、怖いこと以外にも、面白いことなど、インターネットでしかできないことを知りたいと思いました。(5年生)
- ・今使っているiPadで、色々なことができる事を知っていたけど、簡単なデマなどが流せてしまうので、そこは本当かどうかを見極めようと思いました。(6年生)
- ・AIが便利でいいと思うけど、これが悪いことにもつながってしまうんだなと、勉強になりました。フェイク画像にも気を付けていき、簡単に画像をあげないようにしたいです。(6年生)
- ・これから成長し、大人になっても、個人情報を盗まれないかに注意して、油断せずにSNSに慣れながら使っていきたいです。これから大人になっても、「もしこの言葉を投稿したら、相手がどんな感情になるのか」を想像して、投稿するのかわからないかを判断したいです。(6年生)

# 由布市挟間



令和6年3月 発行  
由布市挟間青少年健全育成市民会議  
事務局：挟間公民館内  
TEL：097-583-1118  
FAX：097-583-1186

班回覧

# 青少年健全育成市民会議



あいさつ

由布市挟間青少年健全育成市民会議  
会長 枝木 東海

能登半島地震にて被害を受けられた方やご家族の皆様方へ、謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧と安全な暮らしが確保できますように祈念しております。

本年度の防災講演会では、由布市消防本部に会場をお借りして、災害時の対応方法を紹介するWEBサイト情報や備蓄品、避難所での過ごし方などを教えてもらいました。また、地震体験車『ユレルンダー』に来てもらい、地震の激しさなどを体験してもらおうと共に、消防署で働く車も見学させていただきました。

また、挟間まちウォークでは、JR久大本線にて鬼瀬駅まで列車を利用し、地域を走る公共交通機関に乗る体験をしながら、大將軍神社を目的地に実施しました。現地では不動明王にもお参りしています。

このような活動をとおして、地域の方々と顔を合わせて知り合うことが、共助の礎・備えの一つになればと考えています。

猛威を振るった感染症も5類相当となり行動制限も緩やかになる中、人と人が繋がる活動を主体に企画立案・実施していきたいと考えています。今後も様々な機会に是非ともご参加いただきまして、子どもたちの笑顔を見守ってくださいます様にお願ひ致します。

「よその子もうちの子、他人の幸せが自分を幸せにする。」そんな事が、自分たちが生きる社会全体で感じられたら、それはきっと幸せの証ではないでしょうか。

# 防災講演会

令和5年7月30日(日)

令和5年度「命を守る『防災講演会』」が由布市消防本部で開催され、23世帯79名の参加がありました。大分県防災アドバイザー「予防カフェ」の首藤氏、重見氏を講師に迎えた防災講話と、消防署・消防車両の見学、地震体験車など盛りだくさんの内容でした。現役消防士の説明や普段体験できないことができ、家族で防災意識が高まったとの感想をいただきました。参加者は2つのグループに分かれ、それぞれ体験し、あっという間に時間が過ぎました。また、防災グッズのお土産も大変喜ばれ、有意義な講演会でした。



## 挟間まちウォーク

令和5年10月14日(土)



今年で4回目の開催となった、挟間まちウォーキングは、「大將軍神社を目指そう」と題し、児童、保護者、ジュニアリーダーなど、多くの参加がありました。今回の試みとして、列車での移動を計画し、はさま未来館を出発して向原駅へ。列車で鬼瀬駅まで移動し、そこからウォーキングをスタート。大將軍神社までの坂道に皆さんちょっと心折れそうでしたが、何とか頑張って登り切り到着しました。神社で休憩後、庄内町が一望できる「あしな石」まで歩き、高台から見える庄内の町並みや、稲刈りの田んぼの風景に子どもたちは圧巻した様子でした。今回は列車の体験もあり、沿道に咲くコスモス、黄金色に色づく田園風景、絶景スポットなどいろいろな秋を感じたウォーキングとなりました。

## あいさつ運動

令和5年11月14日(火)



大分県では、「子供・若者育成支援全国強調月間」期間中、大人の在り方を見直し、県民総ぐるみで青少年を育成する「大人が変われば子どもも変わる」県民総ぐるみあいさつ運動が実施されています。今年、11月14日(火)を「大人が変われば子どもも変わる」県民運動県下一斉行動日として、あいさつ運動を実施する旨の連絡がありました。

そこで、私たち市民会議も、一斉行動日にあいさつ運動を実施する事とし、早朝の向原駅前では、出勤や登校の皆さまと挨拶を交わし、各小中学校でも、児童・生徒の登校時刻に合わせてあいさつ運動を実施しました。

今回のあいさつ運動でも、各小中学校の先生方、挟間青少年補導委員会の皆様、保護司会の皆さまなどのご協力をいただき、町内全域で実施することができました。



## ならねっ子まつり

令和5年11月25日(土)



挟間町の児童文学作家、後藤櫛根を記念して「第17回ならねっ子まつり」がはさま未来館で開催されました。市内の小・中・高校生に俳句・短歌・読書感想文を募集し、まつり当日に優秀作品の表彰がありました。ステージでは、コーラスやダンス、バレー、太鼓などが披露され、館内ではすべての部屋を利用した展示や押し花、射撃、クイズラリーなどの体験コーナーと、給食や昔のおやつ「やせうま」、本格的なお茶席もありました。私たち市民会議は、ポップコーンと綿菓子を作って販売しました。芳ばしい甘い匂いに誘われて、長い行列が出来るほどの大賑わいで、子どもたちの笑顔に囲まれた一日となりました。

## 花火大会 街頭パトロール

令和5年9月30日(日)

「第42回由布市はさま花火大会」が、挟間中須賀グラウンドで行われました。市商工会青年部挟間支部の主催で4年ぶりの開催であり、5,000発の花火を河川敷に集まった大勢の観客は、心ゆくまで楽しんでいました。

花火大会終了後、子どもたちの見守り指導として街頭パトロールをスタートしました。挟間中学校の園田校長・中野生徒指導主任、橋本会長ほか少年補導員の皆さまに、私たち市民会議街頭指導部も合流してパトロールを実施しました。

## はさまきちよくれ祭り

令和5年11月11日(土)



第35回はさまきちよくれ祭りが挟間中須賀グラウンドで開催されました。会場内では、農産物の直売、スポーツ体験コーナーなど、多くの催し物があり、ステージでは、太鼓や神楽などの発表がありました。1日のみの開催でしたが、コロナ禍の影響で4年ぶりの開催とのこともあり、会場は多くの来場者で賑わいました。私たち市民会議は、会場にブースを設け、広報紙の配布などによる啓発活動を実施しました。

## はさま芸能祭 (後援事業)

令和5年9月3日(日)

由布市はさま文化協会主催の「由布市はさま芸能祭」が、はさま未来館で開催されました。当日は、和太鼓、日本舞踊、詩吟、フラダンスなど、さまざまなジャンルの芸能の披露がありました。私たち市民会議は啓発活動の一環として、はさま未来クラブと合同で、ポップコーン、綿菓子、お茶席の開設を行い、賑わいに花を添えました。



## 防災キャラバン (後援事業)

令和5年9月23日(土)

令和5年9月24日(日)

ボーイスカウトの「家族で体験!防災プログラム全国防災キャラバン」が、イオン挟間店にて開催されました。この事業は、いろいろなゲームを体験しながら防災意識を高めるために全国で開催されており、2日間多くの方が参加しました。私たち市民会議は、後援として、広報活動などの支援を行いました。

